様式１

令和８年度　指定管理施設運営状況中間評価表

１．施設の概要

施設の名称	むつ市地方卸売市場大畑町魚市場	
指定管理者	団体名	大畑町漁業協同組合
	代表者	代表理事組合長　田髙　利美
	所在地	むつ市大畑町湊村 191 番地
指定期間	令和６年４月１日　～　令和 11 年３月 31 日　（5 年間）	
指定管理業務の概要	(1) 魚市場の開場に関すること。 (2) 魚市場の施設の提供に関すること。 (3) 魚市場の維持、管理及び修繕に関すること。 (4) 魚市場の特性を活かした利用促進に関すること。 (5) その他魚市場の設置目的を達成するために必要なこと。	

２．収支の状況　※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。
※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。
※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

（単位：千円）

区　分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増　減　(②－①)
収入合計（A）	12,871	5,259	▲7,612
うち利用料金額	12,366	5,259	▲7,107
うち指定管理料			
支出合計（B）	12,243	3,531	▲8,712
うち人件費			
収支差　（A－B）	628	1,728	1,100
市への納入金			
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

３．施設利用の状況

（単位：人）

	区　分	年間計画　①	上半期実績　②	増　減　(②－①)
利用者数	市場利用者数 イベント来場者数	13,367	11,675	▲1,692
利用者の声とその対応状況　※利用者アンケートの実施（有・㊡）				

４．自主事業の実施状況

（単位：人、千円）

事　業　名	利用者数	収　入	支　出
くじら缶詰販売	1	7	5

５．個別項目評価　※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準　A（優　良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B（適　正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評　価　項　目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

６．指定管理者総合評価　㊟自己評価をＡとした項目の内容及びＣとした項目の改善策を記載すること。

燃油・資材の生産コスト上昇と物価高騰が続いているが、引き続き経費削減に努めていきたい。

７．市の所管課総合評価　㊟市の評価をＣとした項目についての指導内容も記載すること。

昨年度に引き続き、物価高騰という厳しい環境下において、経費削減を図りながら魚市場の安定運営にご尽力いただいている点を高く評価する。

特に今年度は修繕を要する箇所が多発する中、迅速かつ適切に対応していただき、業務への影響を最小限に抑えていただいていることに深く感謝する。

今後とも継続して丁寧な維持管理に努められ、安全で清潔な市場環境を堅持していただくよう強く期待する。